

2021年度入試から「大学入学共通テスト」が実施され、各学校の選抜方法の名称も変わります。入学試験の選抜方法は3つです。

## (1) 学校推薦型選抜

指定校推薦、公募制推薦と呼ばれていた選抜方法。

受験する学校の基準を満たし、在籍する学校（海翔高校）の校長先生の推薦がないと受験することができません。基準は、評定や出席状況が多いが、それ以外のもの（資格）を求める学校もあります。調査書等の出願書類だけでなく、面接や小論文など各学校の実施する評価方法で合否が決定します。

出願期間：大学・短大 11/1以降 専門学校 10月頃

合格発表：大学・短大（大学入学共通テストを課さない場合）1/22まで

（大学入学共通テストを課す場合）2/16まで

専門学校 受験校により異なる

## (2) 総合型選抜

AO入試と呼ばれていた選抜方法。

調査書等の出願書類だけでなく、小論文、プレゼンテーション、口頭試問など各学校の実施する評価方法で合否が決定します。海翔高校の多くの卒業生が用いた受験方法です。

出願期間：大学・短大 9/1以降 専門学校 8月頃（エントリーは6月頃）

合格発表：大学・短大 11/1以降 専門学校 受験校により異なる

## (3) 一般選抜

一般入試と呼ばれていた選抜方法。

筆記試験に加え、調査書等の出願書類を活用して合否が決定します。活用の方法は、募集要項等に明記されます。国公立大学へ出願するには、大学入学共通テストの受験が必須です。

出願期間：私立大学・短大 12月下旬以降

国公立大学 1/25～2/3

専門学校 10月頃

合格発表：受験校により異なる

※ 専門学校は学校により選抜方法の名称が異なる場合があります。

進学するためには当然勉強しないといけません。

それ以外にも、「なぜこの学校を志望するのか」、「進学して何を学ぶのか」、「進学先を卒業した後、どのように生きていきたいか」というようなことも考え、他の人（入試の面接官、保護者の方、先生、友だちなど）に自分の思いが伝わる話し方ができるようにならなくてはなりません。「ただ何となく」で進学するのは、間違いです。臨時休業中によく自分の考えを整理して、担任の先生に伝えることができるように準備しておきましょう！！